

シルバー人材センター



シンボルマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

<http://www.okinawasisi.com>11月末現在の会員数548人
(男性365人・女性183人)

山内小から交通安全活動に感謝状 東辰俊副地区長らに「ありがとう」

11月23日の勤労感謝の日を前にした15日、山内小学校（森山涼子校長）体育館で感謝集会が行われ、当センター山内中校地区の東辰俊副地区長に児童会手づくりの感謝状が手渡された。朝の時間にあった同日の感謝集会はコロナ感染症の5類移行に伴い、久しぶりに全児童が参加。朝の感謝集会は、日頃お世話になっている人たちへの感謝の思いをこめて開催されるもので、登下校時の交通安全や見守り、水泳学習の見守り、校内環境美化、読み聞かせなど児童のためにボランティアで活動している保護者や地域の方々を招いて行われた。感謝状を贈られた東さんは、山内小児童の登下校時に交通安全活動を行い、地域に根ざしたボランティア活動をしている。



森山山内小学校校長と東副地区長

感謝状が贈呈された東さん
(右から2人目)

朝の感謝集会





(右から) 喜納愛子委員、塩川初江委員、仲宗根正史事務局長、与座由佳事務局長、東條正躬委員長、仲宗根弘委員

要綱・規則の改正案を審議 第2回総務委員会

第2回総務委員会が10月26日、シルバーワークプラザ執務室で開催され、①会員の知識及び技術・技能向上の実施に関する要綱 ②職員就業規則 ③嘱託職員の就業に関する規則の改正案について、それぞれ審議した。審議に入る前に、仲宗根正史事務局長から改正案の内容・趣旨等の説明の後、①の要綱改正案については了承され、②及び③の規則改正案については、委員からまだ審議を重ねる必要があるとして継続審議扱いとなった。

「安全は無理せず
焦らず 油断せず」
全国統一スローガン」

令和5年10月の主な実績では、会員数544で3人の微増(0%)、就業実人員295人で31人の減(▲10%)、就業延人員3225人で441人の減(▲13%)、配分金約1848万円で約214万円の減(▲11%)、契約金額約2239万円で約284万円の減(▲1%)となった。(対前年比同月比)

会員数以外は減が続く
10月実績

第8回理事会は理事全員が書面でもって同意の意思表示をしたため、理事会決議を省略し、みなし決議となった。
議案第1号「正会員の入会」については、4人(女性0人・男性4人)が承認され、その結果11月28日現在の会員数は548人(女性183人・男性365人)となった。
なお、10月の退会者は1人。

第8回理事会はみなし決議

遊歩道・未整備公園を草刈清掃 「普及啓発促進月間」中のボランティア活動

10月の「シルバー普及啓発促進月間」中、コザ中学校、沖縄東中学校の美化清掃作業を実施したが、日を別に美里公園と美原小に隣接する美原地区遊歩道の草刈清掃(10月6日)と胡屋住宅地内にある未整備公園No2の草刈(同25日)を行った。遊歩道の草刈清掃には具志堅馨・島袋樽治両草刈班30名、未整備公園No2に砂川晃一草刈班12名の合わせて42名がボランティア活動を行った。



美原地区遊歩道



未整備公園No2

生涯現役いちまでいん頑張ります

豊富な経験を活かしたい
95歳の仲井間小夜子さん



自ら生涯現役と称して、今なお読み聞かせや平和に関する集会、語り部など各方面で活動の日々を送る。

仲井間小夜子さん（山内中校地区）は、昭和3年生まれ95歳。9月入会で最高齢の会員である。仲間さんは、これまで長きにわたり、小・中学校の教師を経て看護師や司書、カウンセラーと豊富な経歴を誇る。

（右から）栄野川ハツさん、久場キクさん



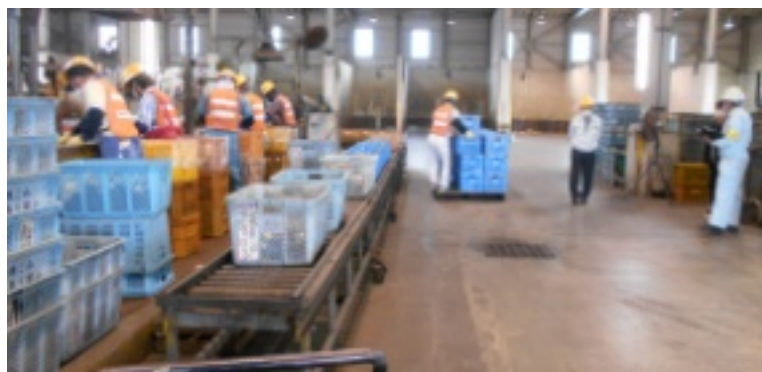
「マイペースの就労が健康長寿の秘訣。いちまでいんチバラナ」。

栄野川ハツさんは、昭和4年生まれで94歳での就労は最高齢。週に2回、午前中に市内公園の清掃業務に就く。同僚の久場キク（89）さんとともに、現場を徒歩で移動しながら作業をこなす。コザ中校地区の二人は

涼しくなっても休憩はしっかり 連合と合同安全パトロール実施

班が従事する倉敷ダム公園で行われた。連合の我那覇宗孝安全・適正就業パトロール指導員は「衛生施設では工業規格等で安全管理は遵守されているが、涼しくなってきたこの時期の就業現場では作業も夢中になりがち。意識して休憩をしっかりとることで個々の健康管理を」と話した。

連合との合同安全・適正就業パトロールが11月13日、倉浜衛生施設組合の瓶ラインと解体ヤードで就業する比嘉榮徳グループ、又吉健二草刈



上が瓶ライン、下はベッドなどの解体ヤードで作業中の皆さん（倉浜衛生施設組合）



倉敷ダム公園で就業する又吉草刈班の皆さん

60歳! 人生これから!

シルバー人材センターへ 入会しませんか?

1週間に**2・3日**
働けたらいいのに!

毎日なにも
することがない!
退屈だ!

でも、
きつい仕事は
ムリ!

「この歳で働ける!仲間が出来た!」年をとると実感も時間もユツタリと訪れます。60歳以上、沖縄市在住で健康で働く意欲のある方ならどなたでも歓迎。安全で簡単、軽易な仕事があります。ぜひお話を聞きに来てください。



現在のシルバーでの主な仕事

- ・軽い労働
- ・家内外の掃除、片付け
- ・草刈り、植木の手入れ
- ・大工仕事、他
- ・一般
- ・電話受け付け
- ・パソコン、スマホ講師
- ・宛名、賞状書き
- ・訪問介護
- ・その他いろいろ



◇12月の予定◇

- ・19日(火) 午前10時
第8回理事会
- ・20日(水) 午前9時
刈払機取扱い作業者
に対する安全衛生教育
- ・28日(木) 仕事納め

編集後記

総務省公表の人口推計によると、65歳以上の高齢者は総人口に占める割合が29・1%で世界トップ。近年は急速に進む高齢化と社会構造の急激な様変わりで、高齢者の余暇の多様な過ごし方や働く高齢者も増えた。こうした背景もあって、全国的にシルバー人材センターの会員数は頭打ち状態にあるという。当センターもピーク時には、800名を超していたと聞く。先月号掲載の全シ協の令和5年度定時総会で採択された「支援要請書」の中で、平成30年度から令和6年度までの7年間を期間として『会員百万人達成計画』の策定を打ち出しているが、現状はなかなか厳しいようだ。元氣な高齢者が多い昨今、これからは時代の新たな変化にも対応しながら、既存の仕組みとのすみ分けとか、創意工夫が求められる時期に差し掛かっているかもしれない。

編集

東條 正躬
大城 博